

# NONCRA®EXスーパー戸境壁ひび割れ補修工法 PAT

内部クロス仕上 コンクリート類

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビームシステム技術センター

TEL03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯TEL 090-4518-1395

## STEP 1. ひび割れ補修面クロス剥がし ~ 平滑研磨 幅:80~100mm

ケース1 継目に盛上りが無い場合:オービタルサンダー研磨クロス裏紙残留除去

~テープ接着面強化:“一液水性カチオンシーラー”塗 幅 **乾燥硬化:1時間以上**

ケース2 継目に盛上りが生じている場合:コンクリート面“ダイヤモンドポリッシャー”平滑研磨

~一液水性カチオンシーラー塗 ~ “NONCRA®C仕上用パテ”平滑仕上塗

NONCRA®C仕上用パテ:付着強さ60.5N/cm<sup>2</sup> (JIS-K-5669合成樹脂エマルジョンパテ)

粒子が微細・付着強さが市販練パテの3倍・ヤセ小

**乾燥硬化:3時間以上確保**

☛ 警告: 研磨面に凹凸があるとテープに浮きが生じてしまう。

## STEP 2. テープ接着面“NONCRA®テーププライマー”塗 ~ “NONCRA®EXスーパー”貼着 塗幅:60mm 2インチ中毛ローラー使用

☛ 弊社HP「テープの貼り方」参照

テープ選択 ひび割れ開き幅 1mm以上:NONCRA®A

1mm以下:NONCRA®EXスーパー

専用フィルム用ヘラを使用し、テープ両耳押圧離けい紙剥離、貼着前後2回しごき貼着

☛ 注意 ・テープのステンレス帯板に歪を残すな。浮き・シワができたらかッターで切断し「ホットボンド」接着固定!  
・テープ離けい紙剥離後、下地にテープを強く押圧接着させないと、テープステンレスに浮きが出てしまう。

## STEP 3. テープ上“NONCRA®弾性エポキシ”塗 ~ ヘラしごき取り 塗幅:60~70mm程度

NONCRA®弾性エポキシ 2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無。**手順書参照!**

**完全乾燥硬化:夏季4時間以上、冬季1日以上**

☛ 警告: ミミ出し禁止。エポキシ樹脂が完全硬化前に塗料を塗ると塗布面にカメノコ亀裂が発生してしまう

## STEP 4. テープ上“NONCRA®弾性コート”塗 塗幅:100~120mm程度 2インチ中毛ローラー使用

☛ 警告: ミミ出し禁止。塗料が乾燥硬化前に仕上パテを塗ると仕上面にカメノコ亀裂が発生してしまう

**乾燥硬化:3時間以上確保**

## STEP 5. テープ上“NONCRA®C仕上用パテ”しごき 塗幅:120~150mm 乾燥硬化:3時間以上確保

☛ 全面しごき:ヤヨイ”シールパテ”使用

## STEP 6. サンディング

塗り継ぎ・ミミ部に当てペーパー掛け程度 適時#240~320ペーパー選定使用

## STEP 7. クロス貼 ~ 完了 クロスメーカー仕様に準じる

**アドバイス** テープの完全接着と仕上パテのカメノコ割れ防止のため、塗料の完全乾燥がポイントです

# NONCRA®EXスーパー強化ひび割れ補修工法 PAT

ひび割れヒラキ幅 0.5～1mm

内部塗装仕上

強化石膏ボード類

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビームシステム技術センター

Tel.03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯Tel. 090-4518-1395

## STEP 1. (別途)ひび割れ補修面塗膜剥がし

**ひび割れ補修面既存パテ研磨除去～深さ1ミリの切削平滑研磨** 幅:80～100mm

ケース1 継目に強化石膏ボード(GB)が使用されている場合:“弾だんダイヤモンドホイール厚膜用”ダストル集塵装置付研磨  
ツボ万製 切削外径φ92mm 専用ガイドカバー付

ケース2 コンクリート下地の場合:“弾だんダイヤモンドホイールNEW SAホリッシャー超硬コンクリート用SP”ダストル集塵装置付研磨  
ツボ万製 切削外径φ100mm 専用ガイドカバー付

☛警告: 研磨面に盛り上がりがあると仕上り跡が平滑にならない

ケース3 継目、V溝に粉パテが使用されている場合:研磨除去

オービタルサンダー研磨 ～ 一液変性エポキシシーラー塗固着 ～ “NONCRA®C厚付用パテ”塗

“NONCRA®C厚付用パテ”:付着強さ75.4N/cm<sup>2</sup> (JIS-K-5669合成樹脂エマルションパテ)

粒子が微細・付着強さ3倍・ヤセ小

**乾燥硬化:3時間以上確保**

## STEP 2. テープ接着面“NONCRA®プライマー”塗(1)～“NONCRA®EXスーパー”貼着(2)～ステンレス帯板耳ステンスタッカ留付固定

塗幅:50～60mm 2インチ中毛ローラー使用

テープ選択 ひび割れ開き幅 0.5mm以下:NONCRA®Eスーパー

0.5mm以上:NONCRA®EXスーパー

“専用フィルム用ヘラ”を使用し、テープ両耳押圧離けい紙剥離、貼着前後2回しごき貼着

☛注意 ・テープのステンレス帯板に歪を残すな。シワができたらかッターで切断し「ステンスタッカ」接着固定

・テープ離けい紙剥離後、下地にテープを強く押圧接着させないと、テープミミにワレが出る

## STEP 3. テープ上“NONCRA®弾性エポキシ”塗 ～ ヘラしごき取り 塗幅:60～70mm程度

“NONCRA®弾性エポキシ”:2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無

**乾燥硬化:1日以上**

☛警告: ミミ出し禁止。塗料が乾燥硬化前に仕上パテを塗ると仕上面にカメノコ亀裂が発生してしまう

## STEP 4. テープ上“NONCRA®弾性コート”塗

塗幅:100～120mm程度 2インチ中毛ローラー使用

☛警告: ミミ出し禁止。塗料が乾燥硬化前に仕上パテを塗ると仕上面にカメノコ亀裂が発生してしまう

**乾燥硬化:3時間以上確保**

## STEP 5. (別途)“NONCRA®C厚付用・仕上用パテ”しごき 塗幅:120～150mm

**乾燥硬化:3時間以上確保**

**サンディング**

塗り継ぎ・ミミ部に当てペーパー掛け程度 適時#240～320ペーパー選定使用

## STEP 6. 塗装仕上 ～ 完了

各メーカー仕様に準じる

アドバイス ・テープの完全接着と仕上パテのカメノコ割れ防止のため、塗料の完全乾燥がポイントです